

# PressRelease



「海の日」は海の恩恵に感謝するとともに海洋国日本の繁栄を願う日です

公益財団法人 日本海事広報協会

JAPAN MARITIME PUBLIC RELATIONS CENTER

令和4年5月12日

報道関係各位

国民の祝日「海の日」海事関係団体連絡会  
事務局 公益財団法人日本海事広報協会

## 2022年「海の日」ポスターコンクール 表彰式を開催しました

海事関係団体等28団体で構成される『国民の祝日「海の日」海事関係団体連絡会（事務局：（公財）日本海事広報協会）』は、「海の恩恵に感謝するとともに海洋国日本の繁栄を願う」という「海の日」の意義を多くの方々に知っていただきたいとの目的のもと、広く一般から「海の日」ポスターの図案を公募する、2022年「海の日」ポスターコンクール（後援：国土交通省／総務省／文部科学省／海上保安庁／気象庁／観光庁／水産庁）表彰式を5月11日、東京都内で開催しました。

受賞者を代表して出席した斉藤 豊さんは、主催者団体の構成委員が見守る中、同コンクールの審査委員で日本海事広報協会会長（株）商船三井 特別顧問）武藤光一より、賞状楯、賞金（大賞10万円）を贈呈され、笑顔で表彰を受けました。

大賞に輝いた斉藤さんの作品は、2022年「海の日」ポスターとして、7月18日「海の日」を中心に、全国各地約2,000カ所の公共交通機関や海事関係施設等で掲示される予定です。

つきましては、貴台におかれまして、本件について広くご紹介いただきますよう、何とぞご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

この件に関するお問い合わせは

（公財）日本海事広報協会 事業第二部 鈴木、岡、室田

〒104-0043 東京都中央区湊2-12-6 湊SYビル

TEL. 03-3552-5031

FAX. 03-3553-6580

<https://www.kaijipr.or.jp/>

1. 表彰式 令和4年5月11日（水）  
海運クラブ（東京都千代田区）

2. 受賞者 大賞  
齊藤 豊（さいとう ゆたか） 40才 会社員（埼玉県）



笑顔で受賞した齊藤 豊さん（写真左から3人目）  
（写真右：2022ミス日本「海の日」属（さっか）安紀奈さん、  
写真左から2人目：日本海事広報協会会長 武藤光一、  
写真左：同理事長 尾澤克之）

「前向きに明るくなれることを意識した作品で、他の方にどう  
いう印象を残すか楽しみです」と挨拶した齊藤さん。

### 3. プレゼンター及び同コンクール最終審査委員武藤光一からのコメント

この作品はダイナミックな波、躍動的なクジラが見た人の視点を集めます。その中でポスターとして最も大切な「海の日」の文字。この作品は太陽の光の黄色をバックに「海の日」の文字が目立っています。ポスターは目立たなくては意味がありません。デザイン、「海の日」を強調したこの作品を審査員一同推薦し、大賞となりました。このポスターは全国の海事関係施設、公共施設約2000か所に掲示され、「海の日」の認知度向上に役立てます。これからこのポスターは皆さんの目に触れ、国民の皆さんが「海の日」の認知度、「海」に関する理解を深めていただく一助になります。

### 4. 齊藤 豊さん 大賞受賞の感想

コロナ禍の厳しい中、このような式を準備していただき、貴重な経験となりました。この経験をこれからの頑張る力へ変えていきたいと思えます。

いろいろと模索して、自分流を貫いたこの作品が大賞を取ったことは嬉しかったです。デザインの合理的な要素とアートの動きが組み合わさった作品だと思っています。前向きに明るくなれることを意識した作品で、自分が見てもモチベーションがあがります。作品で使っている黄色は自分の好きな色のひとつで、明るいイメージがあり、青と合わせると映える色です。

今年の「海の日」は、まずポスターの掲示を見に行きたいと思っています。元気をもらって、目標に向けて次の活動的な制作につなげていきたいです。

※入賞作品の詳細は、日本海事広報協会ホームページ（<https://www.kaijipr.or.jp/>）にてご確認ください。